

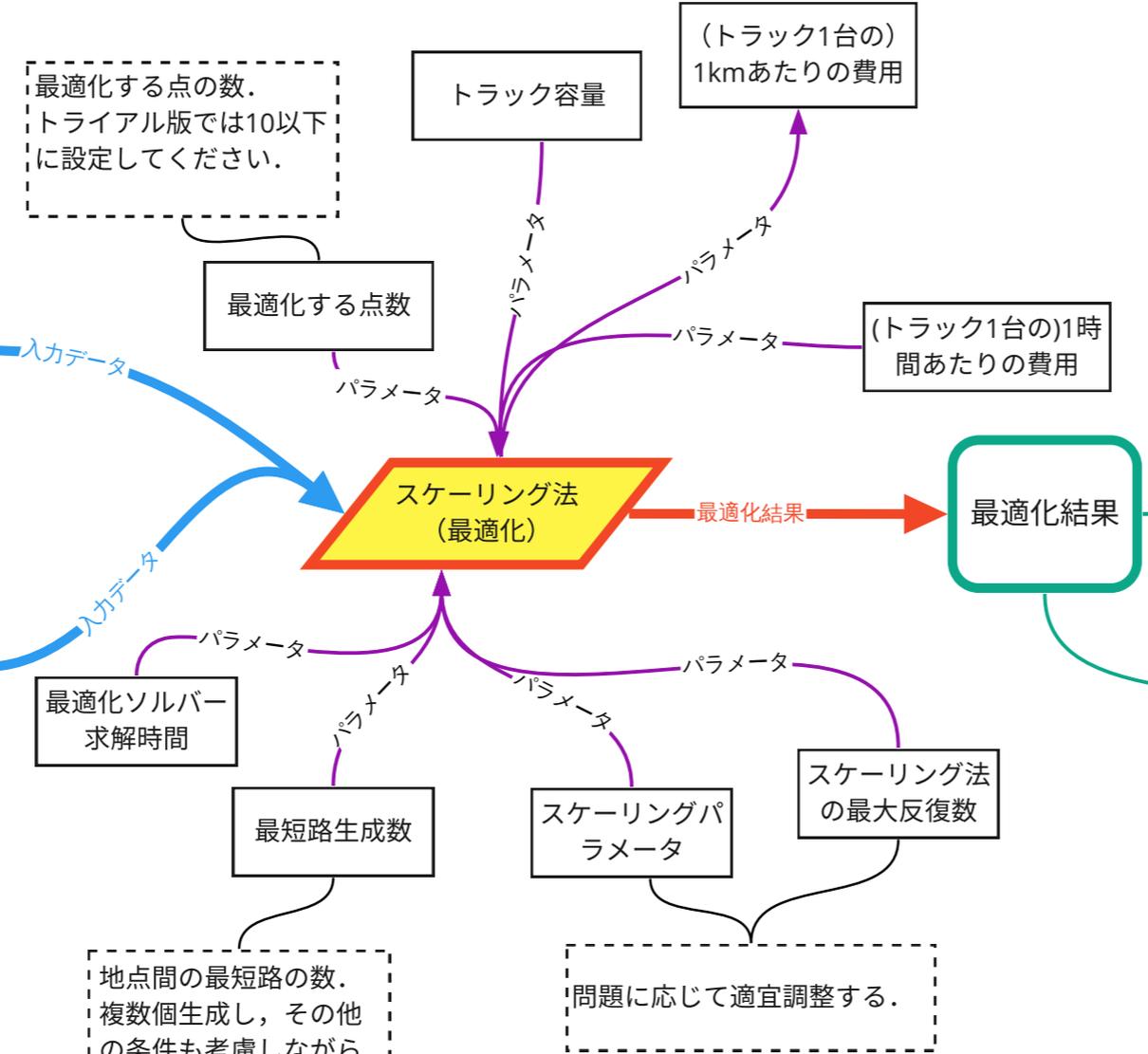
# サービスネットワーク設計システムSENDO

- データ入力や結果出力，地図や図の操作方法，表の操作方法などは「Streamlit操作方法.pdf」を御覧ください。
- リファレンスマニュアルも合わせて御覧ください。
- 導入コンサルティングやユーザーの要望に応じたカスタマイズやAPI提供が可能です。必要な場合，お問い合わせください。

データ作成時の注意点:列の名前はサンプルと同じにする必要がある.列の省略不可.

**倉庫データ**  
 SENDOで使用するのは青い文字のデータ  
 name:倉庫名  
 lb:倉庫容量下限  
 ub:倉庫容量上限  
 fc:倉庫開設時の固定費用  
 vc:倉庫でのトラックの積替え費用  
 lat:顧客の緯度  
 lon:顧客の経度

**需要（発地・着地）データ**  
 発地と着地間の需要量データ



最適化する点の数.  
 トライアル版では10以下に設定してください.

トラック容量  
 (トラック1台の) 1kmあたりの費用

(トラック1台の)1時間あたりの費用

最適化ソルバー 求解時間

最短経路生成数

スケーリングパラメータ

スケーリング法の最大反復数

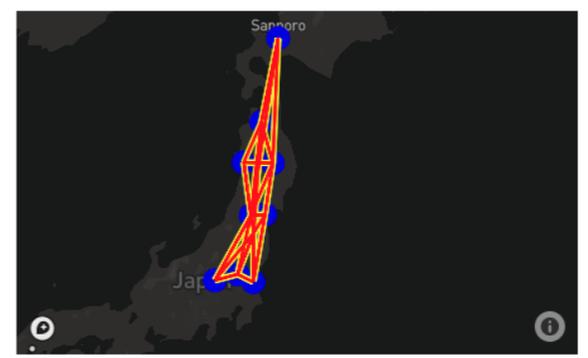
地点間の最短経路の数.  
 複数個生成し，その他の条件も考慮しながら生成した最短経路の中から移動経路を選択する

問題に応じて適宜調整する.

**発地・着地間の経路**  
 origin:発地  
 destination:着地  
 path:経路

**地点間トラック数**  
 from\_id:始点の番号で「倉庫データ」の行のインデックス.  
 to\_id:終点の番号で「倉庫データ」の行のインデックス.  
 from:始点名  
 to:終点名  
 flow:地点間を流れる需要量 (荷物の移動量)  
 number:地点間トラック数

**費用**  
 transfer:積替え費用  
 vehicle:トラックの費用  
 トラックの1kmあたりの費用とトラックの1時間あたりの費用で計算



- DCs
- Vehicle Movement
- Paths to 札幌市
- Paths to 青森市
- Paths to 盛岡市
- Paths to 仙台市
- Paths to 秋田市
- Paths to 山形市
- Paths to 福島市
- Paths to 水戸市
- Paths to 宇都宮市
- Paths to 前橋市

行き先別経路はここをクリックすると地図上に表示される